

広島市植物公園 見どころ案内



2024年6月10日
通巻第625号

オオガタホウケン (サボテン科)

果実や茎が食用や飼料用に利用されます。とはいえ、団扇（うちわ）のような茎には小さいとげが多数出ているのでお気をつけ下さい。

ディモルフォルキス

□ツシイ (ラン科)

ひとつの株に2種類の花が咲く珍しいラン。株元の花はオレンジ色で、花茎の先の花はうすい黄色です。

モリアオガエルの卵塊

日本庭園

カエデ園

ヒメシャラ

ヒメユリ

ウイキョウ

常緑ヤマボウシ

ハンギングバスケット

サルビア
‘ロックンロール’

ハナショウブ

(アヤメ科)

ハナショウブが見頃を迎えています。梅雨の季節の彩りをお楽しみください。

ヒメアジサイ

(アジサイ科)

昭和3年、牧野博士が名付けたと言われています。ホンアジサイとエゾアジサイの交雑種だという説があります。

ヒマラヤヤマボウシ

(ミズキ科)

「苞（ほう）」と呼ばれる花びらのように見える部分が薄黄色で美しく、人気の花木です。

マリーゴールド (キク科)

メキシコが原産。フレンチマリーゴールドとアフリカンマリーゴールドの2種類を植えています。

★大温室で見頃の花 ストレプトカーパス、スパティフィラム、アンスリウム、ナンヨウザクラ、モンパノキ、カエンボク、ブーゲンビリア、トーチジンジャー、スネールフラワー、オオミノトケイソウ、ツンベルギア、アリストロキア、ゲンペイクサギ、ヒメアリアケカズラ、洋ラン各種、カカオ、[ベニノキ、ソーセージノキ、コーヒーノキ、バナナ各種、パパイア、チューインガムノキ、ココヤシ、タコノキ (以上は実)]、

サツキ‘大盃’ (ツツジ科)

日本最大級のサツキの盆栽が開花しています。樹齢は450年以上と推定されています。